

解雇に就て

百日に近き
次に亘り聲明
に改善を加へ
果、時間作業
監督者の認
こと、定めま
部の指揮にさ
り工場長係員
には終日八時
分量の作業
し、實働八時
擧つて任意集
反省を促がし
なく、組織と
之には各工場
困難ならしめ
を厭ひつゝあ
を要求して居
男女を平均し
も健康保険法
を以て保険料
りつゝあり、
あるに拘はら
らざることに
満足のものな
かわる處な
くることを得
訓練、消防、
悉く之を利用
或は工場係員
宅料補助等の
思疏通に専念
出で、曩に本
するに當り主
其の受給直後
成し、營々と
勞働組合が際
全く寧日の

斯く答ふべしとの議決し居らん。是非即答せよ、吾々に期する所あり、要求容れられざればクーデターあるのみ。」と聲言し、翌十四日會見二回の後には、少數幹部の間に議を決し翌十五日各工場に出勤の組合員行動に關し戰術に基く密令を發し、十五日薄暮總罷業決行を宣言し參集の一般組合員をして呆然自失せしめ、十六日未明組合不参加の第十七工場工員三百余名の通勤をその途上に扼し暴行と脅迫とを加へ數人に負傷せしめ、潮の如き余勢を驅つて野田町に於ける街路の要所及第十七工場の周圍に千數百の罷業團員を配置し、夜に入りては行人を誰何する等、傍苦無人の行動を敢てし人心を恟々ならしめました。

ある會社は勿
れたる日給増
眼前の事實た

五、爭議に直面して會社の採れる態度と爭議の經過、事既に茲に至る。會社に於ては從來採り來れる慈母の態度は必ずしも常に收拾の唯一方便たらず、大愛の精神に出發し嚴父の概を以てする硬教育も斯く膏肓に入れる宿弊を一洗する爲めには避け能はざる當爲の措置たと共に、企業者として自營上害に止むを得ざる權宜の措置たると信じ、敢然として起ち會社百年の計を成すと共に此の渦中に惱みつゝある工員達を惡勢力の中より救ひ出さんとし、正當と認むる手段を講じ、爭議團側又あらゆる手段を以て攻勢を持し、對峙約五十日に及びました。此の間にありて野田町正義團の組織成り、産業立國町永遠の平和を疾呼し儼然爭議團の非違を監視さるゝあり附近町村各位亦會社に好意を寄せらるゝ等有利の状態なりしを以て、會社は萬難を排し其の從業員を以て、九月廿七日第十七工場、出勤工員及臨時職工を以て十月七日第三、十六日第九、十九日第十五、二十九日第十の各工場の作業を開始し、需要に應ずる生産を開始しましたが追つて就業すべき罷業工員達の爲め他工場の作業開始を見合はせ、十月卅日附を以て罷業工員に對し至急出勤就業すべき旨を通知し、自主任意の立場にありてその去就を決せしめんとし、家庭を訪問し通信を發し親族知己を煩はす等出來得る限の方法を講ぜしめ、之より先、爭議團幹部は罷業工員を劇場及勞働學校に收容し監禁と選ぶ所なき状態にあらしめ、日夕或は激勵し或は威嚇しその自由を束縛せり。仍て會社は、十二月三日附を以て出勤催告を發し、來る十二日までに出勤せざれば、工員規定第十七條の已むを得ざる事由に因るにあらざりして缺勤十四日以上に及ぶ者と認め、同第六十一條第四號に依り懲戒處分を爲すべき旨豫令し、更に社員を派し懇に之を工員家庭に告げて徐ろに其の態度を監視しました。然るに爭議團幹部は勝利眼前にありと號し、事終熄の曉は復歸就業の爲めの罷業なるに拘らず爭議主體の名義を著し會社に對し公然誹謗の惡宣傳を爲し、信用を傷け損失を招徠せしめんと謀り、斯種非道の行動を爲すこと前後數回に亘る等、あらゆる手段を盡して敵對行動を爲し、益々團員を煽動して集合所に抑留しましたので、會社は爭議團の行動を注視し罷業工員の心意を付度し、生産協力者として頼むに足らざるを觀破し、日々増加する出勤工員と臨時職工とを以て十一月三日第一第七第十二、十九日第十四、二十九日第六第八第十三、各工場の作業を開始し、その他第四、第五、第十六各工場の之より先既に出荷作業を開始するあり、茲に全く一齊操業を見るに至りましたが、尙逐次復歸出勤する者の爲め相當就業の餘地を残して置きました。而して、作業開始後の成績を検討致しますのに、未熟練工大部分を占め居るに拘はらず、その実績は數年來曾て見るを得ざる程良好で、得意先より賞讃を受け、諸味査定の衝に當れる技術者は口を極めて褒辭を與へ、量と質と何れより觀るも申分なき実績を擧げて居ります。又多數の得意株主其他直接間接縁故を有せらるゝ方々の御聲援と御鞭撻とは引きも切らぬ程で、當事者の爲めには非常なる心強さを感じました。此の間に於て出勤催告に應じて若干の復歸出勤者ありましたが、自ら醒むる能はずして爭議團に留まる者少くありません。併し事情の何れたるを問はず、會社に對しその胸奥より敵意を有し而も斯く浸潤甚だ深きものある以上一たび解きて更に新にするの外、會社として他に採るべき策なきを認め、斷然出勤催告書明示の通、工員親定第十七條及同第六十一條第四號に依り、去る十三日附を以て、百四十九名を懲戒解雇し、爾來數日、更に反省の機縁を與へたるも、愈々敵意を深くして後むるの風なきを確認し、二十日附を以て、入營、病氣その他、